

ガイドと歩く SM 列島横断中部「塩の道」

○北塩ルート分割踏破 152km 11日 ○南塩ルート分割踏破 277km 20日

日本列島横断シリーズは関東上越・中部・近畿の3シリーズを設定し、「中部シリーズ」は本州で一番巾の広い相良港から糸魚川港まで、南北にはほぼ一直線の「一本の道」を線引きして、そのロングトレイルを歩き通す分割踏破計画です。コースの魅力は牧之原地開拓の歴史で始まり、秋葉道と天竜川など魅力満載です。中馬街道（伊那街道）では塩などの海産物と共に、木曾馬の背に揺られてお雛さまなど、文化も運び庶民に喜ばれました。松本から北塩ルートの千国街道を歩きます。姫川の流れと道祖神に導かれて中部山岳の展望を楽しむ歩く旅です。

コース情報

最近ロングトレイル完歩は人気が出ています。旧東海道などの五街道は情報も多いですが、列島や県をまたぐロングトレイルコースとなると情報は得られません。本シリーズでは、南塩ルートの掛川から飯田に抜ける「旧秋葉道」の情報収集が極めて困難で、情報刷れしている愛好者にとっても全くの秘境です。ガイドツアーは弊社支援以外で例がないと思います。距離と歩行標高を3次元（本図は2次元図）感覚でまとめて紹介します。南アルプスの支尾根と山越え、峠越え、また大河天竜川と付かず離れずを繰り返す「秘境・旧秋葉道」の設計開発には特に力が入りました。プロガイドと歩くお客様にもその魅力が伝わると思います。お楽しみにご参加ください。

